平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月12日

上場会社名　寺崎電気産業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6637　URL　http://www.terasaki.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 寺崎　泰造
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長　(氏名) 池田　康孝　TEL 06-6692-1131

四半期報告書提出予定日　平成25年8月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,875	19.6	472	―	613	―	478	―
25年3月期第1四半期	7,423	1.7	△61	―	△142	―	△213	―

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　815百万円　(―%)　25年3月期第1四半期　△593百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	36.73	―
25年3月期第1四半期	△16.37	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	37,157	19,341	51.9	1,481.26
25年3月期	36,452	18,657	51.1	1,428.69

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　19,299百万円　25年3月期　18,614百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	0.00	―	10.00	10.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		0.00	―	12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
平成26年3月期(予想)期末配当金の内訳　普通配当　10円00銭　創業90周年記念配当　2円00銭

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,450	15.5	600	―	690	―	530	―	40.68
通期	34,320	7.3	1,060	18.6	1,070	△13.0	490	△31.9	37.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有
連結業績予想の修正については、本日(平成25年8月12日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	13,030,000 株	25年3月期	13,030,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	976 株	25年3月期	940 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	13,029,052 株	25年3月期1Q	13,029,060 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間における世界経済は、世界的な金融緩和に支えられて全体として回復基調でしたが、力強さを欠く緩慢な回復となりました。米国では、政府の一律歳出削減や財政運営を巡る政治対立がありましたが、消費や住宅投資が堅調に推移しました。欧州では、信用不安は和らぎましたが実体経済はなお弱含みに推移しました。新興国経済は持ち直しの動きが見られましたが回復ペースが鈍く、昨秋に底入れしたと見られた中国も成長率が再び鈍化しました。

一方、わが国経済は、政府の経済対策や金融緩和政策等を背景に円高是正、株高、消費マインドの改善が先行して景気回復への期待感が着実に高まってきていますが、実体経済への波及は未だ十分ではなく先行き不透明な状況が続いております。

当社グループをとりまく経済環境は、国内・海外における民間設備投資において緩やかな回復を続けました。また、当社の主要顧客である造船業界においては、新造船受注量は回復の兆しがみられましたが、新造船竣工量は減少しており厳しい環境となりました。

このような状況のもと、当社グループの当第１四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は88億75百万円と前年同期比19.6％の増収となりました。利益面では、営業利益は４億72百万円（前年同期は営業損失61百万円）、経常利益は６億13百万円（前年同期は経常損失１億42百万円）、四半期純利益は４億78百万円（前年同期は四半期純損失２億13百万円）となりました。

なお、製品別の連結売上高は、システム製品（配電制御システム等）が41億94百万円と前年同期比4.3％の増収、機器製品（低圧遮断器等）が46億81百万円と前年同期比37.6％の増収となりました。

当社グループのシステム製品の連結受注高は、前年同期を62.8％上回る50億73百万円となり、その結果、連結受注残高は前連結会計年度末より８億78百万円増加し168億78百万円となりました。

なお、機器製品は、計画生産を行っているため、前記受注高、受注残高には含めておりません。

当第１四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は以下のとおりであります。

「日本」

船舶用システム製品（船舶用配電制御システム等）では、LNG船やコンテナ船向け等の売上がありましたが、需給バランスの崩れによる納期繰延要求等の影響により売上が前年同期に比べ減少しました。

産業用システム製品（配電制御システム・電子応用製品等）では、医療用機器等の販売及び海外プラント向け等の需要が堅調に推移したものの、電力需要に関連したコージェネレーションシステム等の分散型エネルギーシステム向けの需要が一巡したことにより売上が前年同期に比べて減少しました。

この結果、システム製品全体の売上は、前年同期に比べ減収となりました。

機器製品（低圧遮断器等）では、国内向けでは太陽光発電や二次電池等の新エネルギー分野における直流ブレーカ等の需要が好調に推移し、海外向けでは東南アジア市場及びOEM販売先向け等の需要が好調に推移したことにより売上を大きく伸ばすことができました。

その結果、当セグメントの当第１四半期連結累計期間の売上高は53億78百万円と前年同期比8.5％の増収、セグメント利益は４億49百万円と前年同期比488.7％の増益となりました。

「アジア」

船舶用システム製品（船舶用配電制御システム等）では、一部造船所における建造船の組み替え及び船価下落による当社製品の販売価格低下の影響が続いているものの、納期繰延となっていた製品等の出荷があり、その結果、売上は前年同期に比べ増加しました。

機器製品（低圧遮断器等）では、シンガポールにおける鉄道関連施設向けやマレーシア国内向け及びOEM販売先向け等の需要が堅調に推移したこと等により、売上は前年同期に比べ増加しました。

その結果、当セグメントの当第１四半期連結累計期間の売上高は26億23百万円と前年同期比59.3％の増収、セグメント利益は２億66百万円と前年同期比1,055.6％の増益となりました。

「ヨーロッパ」

機器製品（低圧遮断器等）では、ヨーロッパ地域で売上が減少しましたが、サウジアラビア等の中近東方面及び南アフリカ向け等の需要が好調に推移し売上が増加しました。

その結果、当セグメントの当第１四半期連結累計期間の売上高は８億50百万円と前年同期比7.9％の増収となりましたが、前年同期に利益面で貢献していた英国内でのデータセンター向けの需要が一段落したことからセグメント利益は20百万円と前年同期比40.2％の減益となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末における財政状態は、現金及び預金が前期末比３億97百万円及びたな卸資産が前期末比２億97百万円それぞれ増加したこと等により、流動資産は前期末比８億23百万円増の275億86百万円となりました。固定資産では、無形固定資産が前期末比１億１百万円減少したこと等により、前期末比１億18百万円減の95億70百万円となりました。

この結果、当第１四半期連結会計期間末における資産合計は、前期末比７億４百万円増の371億57百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金が前期末比２億７百万円増加したこと等により、流動負債は前期末比１億67百万円増の134億73百万円となりました。固定負債では、長期借入金が前期末比１億１百万円減少したこと等により、前期末比１億46百万円減の43億42百万円となり、この結果、負債合計は前期末比21百万円増の178億15百万円となりました。

純資産の部では、四半期純利益４億78百万円の計上等により利益剰余金が前期末比３億48百万円並びに為替換算調整勘定が前期末比２億85百万円それぞれ増加したこと等により、純資産合計は前期末比６億83百万円増の193億41百万円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第１四半期における業績及び今後の見通しを勘案し、平成25年５月13日に公表いたしました業績予想のうち、第２四半期累計期間の業績予想を修正いたしました。詳しくは、本日（平成25年８月12日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,958,992	7,356,967
受取手形及び売掛金	11,312,748	11,492,566
有価証券	10,619	615
商品及び製品	3,646,664	3,856,828
仕掛品	2,215,881	2,284,727
原材料及び貯蔵品	1,660,357	1,678,490
繰延税金資産	595,629	575,184
その他	447,962	406,921
貸倒引当金	△85,392	△65,350
流動資産合計	26,763,464	27,586,952
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,994,532	5,041,813
減価償却累計額	△3,261,516	△3,307,931
建物及び構築物（純額）	1,733,015	1,733,882
機械装置及び運搬具	5,037,434	5,108,706
減価償却累計額	△4,141,176	△4,234,897
機械装置及び運搬具（純額）	896,258	873,809
工具、器具及び備品	6,489,144	6,563,007
減価償却累計額	△6,068,055	△6,122,732
工具、器具及び備品（純額）	421,088	440,274
土地	3,141,325	3,141,663
リース資産	48,701	54,305
減価償却累計額	△29,755	△33,653
リース資産（純額）	18,946	20,652
建設仮勘定	87,266	63,289
有形固定資産合計	6,297,900	6,273,571
無形固定資産		
その他	1,418,207	1,316,854
無形固定資産合計	1,418,207	1,316,854
投資その他の資産		
投資有価証券	447,594	548,910
繰延税金資産	245,495	205,082
その他	1,429,314	1,369,990
貸倒引当金	△149,710	△144,276
投資その他の資産合計	1,972,693	1,979,707
固定資産合計	9,688,801	9,570,133
資産合計	36,452,265	37,157,085

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,506,086	6,713,358
短期借入金	1,410,315	1,468,866
1年内返済予定の長期借入金	1,023,776	969,635
未払法人税等	344,084	189,760
製品保証引当金	146,292	117,325
未払費用	1,831,008	1,734,946
その他	2,043,776	2,279,266
流動負債合計	13,305,338	13,473,158
固定負債		
長期借入金	1,934,354	1,833,023
退職給付引当金	2,269,290	2,226,350
役員退職慰労引当金	194,788	187,585
その他	90,614	95,653
固定負債合計	4,489,047	4,342,612
負債合計	17,794,386	17,815,770
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,640	1,236,640
資本剰余金	2,244,650	2,244,650
利益剰余金	15,354,978	15,703,184
自己株式	△1,390	△1,406
株主資本合計	18,834,877	19,183,067
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	125,724	176,417
為替換算調整勘定	△346,044	△60,139
その他の包括利益累計額合計	△220,320	116,277
少数株主持分	43,322	41,970
純資産合計	18,657,879	19,341,315
負債純資産合計	36,452,265	37,157,085

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	7,423,503	8,875,882
売上原価	5,822,291	6,533,946
売上総利益	1,601,212	2,341,935
販売費及び一般管理費	1,663,140	1,868,937
営業利益又は営業損失（△）	△61,928	472,998
営業外収益		
受取利息	16,455	8,824
受取配当金	8,440	9,748
為替差益	―	71,798
その他	13,981	69,122
営業外収益合計	38,877	159,494
営業外費用		
支払利息	19,582	18,315
為替差損	32,291	―
投資有価証券評価損	47,205	―
その他	20,823	249
営業外費用合計	119,903	18,564
経常利益又は経常損失（△）	△142,954	613,927
特別利益		
固定資産売却益	814	2,149
特別利益合計	814	2,149
特別損失		
固定資産売却損	54	182
固定資産除却損	163	353
特別損失合計	218	536
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△142,357	615,541
法人税、住民税及び事業税	43,905	105,784
法人税等調整額	24,018	31,111
法人税等合計	67,924	136,896
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△210,282	478,644
少数株主利益	3,004	147
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△213,286	478,497

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△210,282	478,644
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,601	50,692
為替換算調整勘定	△369,932	285,904
その他の包括利益合計	△383,534	336,597
四半期包括利益	△593,816	815,242
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△596,820	815,094
少数株主に係る四半期包括利益	3,004	147

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,958,799	1,647,028	788,987	7,394,815	28,688	7,423,503
セグメント間の内部売上高又は振替高	832,247	612,111	4,933	1,449,292	－	1,449,292
計	5,791,046	2,259,139	793,920	8,844,107	28,688	8,872,795
セグメント利益又は損失（△）	76,435	23,075	33,714	133,226	△13,069	120,156

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	133,226
「その他」の区分の損失（△）	△13,069
セグメント間取引消去	12,022
全社費用（注）	△194,107
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△61,928

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成25年４月１日 至平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	日本	アジア	ヨーロッパ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,378,486	2,623,474	850,939	8,852,900	22,981	8,875,882
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,041,853	950,669	9,885	2,002,408	－	2,002,408
計	6,420,340	3,574,144	860,824	10,855,309	22,981	10,878,290
セグメント利益又は損失（△）	449,988	266,660	20,160	736,808	△15,843	720,965

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	736,808
「その他」の区分の損失（△）	△15,843
セグメント間取引消去	△52,812
全社費用（注）	△195,154
四半期連結損益計算書の営業利益	472,998

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。